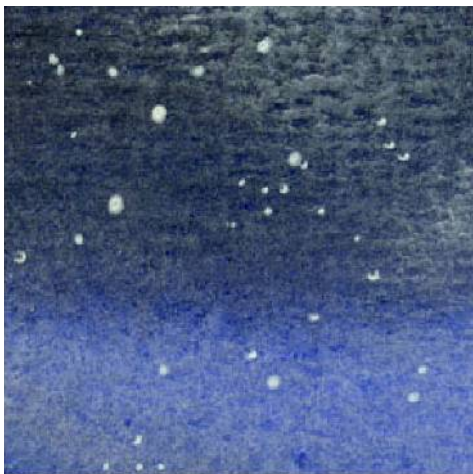


「日々の理科」(第3341号) 2023,-9,30
水彩画教室「星空の駅舎／旧草軽電鉄・北軽井沢駅」
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所
田中 千尋 Chihiro Tanaka

冷たい秋雨のあと まだ路面がぬれているうちに うそのように空が晴れ渡り 満天の星空に覆われることがあります 一秋に一度か二度の稀な出来事です 一度そんな時に 北軽井沢の駅舎まで行って 中の灯りをつけて こんな眺めを楽しみたいです



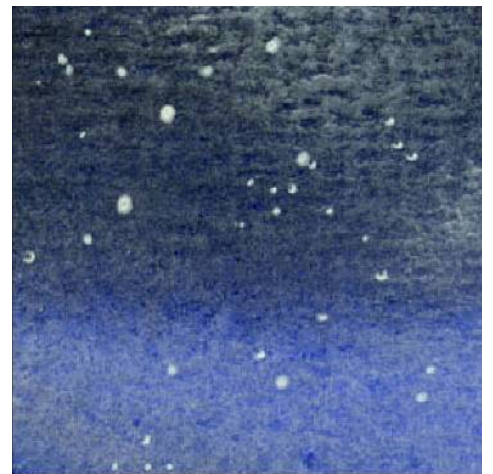
これが完成した絵です



1、天の川は白のソフトパステルを延ばしました 星は「修正液」を楊枝で点描にしています



2、樹木の影は 薄いブラックで 大急ぎで描きます 濃くしすぎないことが重要です



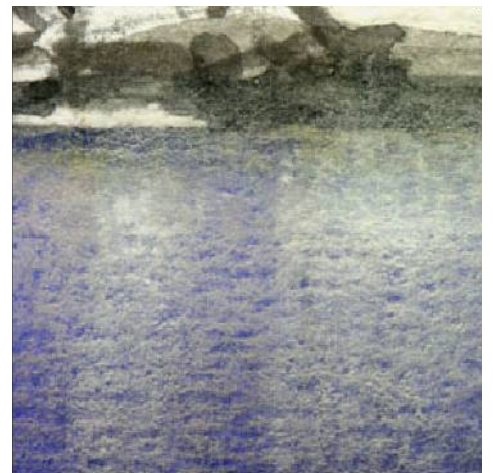
3、神社風の建物は 何度描いても難しいです 特に屋根の形状はよく観察する必要があります



4、明るく照らされた庇の下面 この色はパーミリアン・ヒューにジョンブリアンを混ぜて作っています



5、格子のガラス戸は 非常に細い筆が必要です 私は「形状記憶絵筆」という裏ワザを使っています



6、灯火の反映は 白のソフトパステルを指で一気下に延ばして表現しています